

## 県民と児島湖をつなぐ拠点づくりに向けた調査研究事業に係る技術提案書等作成要領

### 1 技術提案事項

次の①～⑤の業務の取り組み方法について提案してください。

- ① 人工干潟の現況調査（生物調査）  
人工干潟の生物相を適切に把握することを考慮して、調査対象種、調査時期等について具体的に記載すること。
- ② 人工干潟の現況調査（人工干潟の地形調査）  
人工干潟の地形を適切に把握することを考慮して、調査手法、調査時期等について具体的に記載すること。
- ③ 干潟整備方針案の作成方針  
県民やNPO団体など多様な主体が参加した持続的な人工干潟の整備や維持を実現することを考慮した干潟整備方針案の作成方針を記載すること。
- ④ 同様業務に係る実績  
本件業務と同様の業務（水辺の生物調査）を行った実績がある場合には、その業務内容及び実施年度を示すこと。（多数ある場合は、代表的な実績のみで可）
- ⑤ 業務全体のスケジュール
  - ・事業の実施スケジュールを記載すること。
  - ・事業の実施体制を記載すること。

### 2 経費見積

経費の見積書を付けてください。仕様書に示す経費の上限を超えるものについては、審査の対象になりません。

### 3 体裁等

- (1) 日本産業規格 A4 版縦、左綴じとしてください（A3 横折込は可）。
- (2) 企画提案書全体で 20 ページ以内（表紙、目次を含まない。）を分量の目安としてください。
- (3) 1 部は袋綴じし、商号又は名称、代表者職・氏名（以下「商号等」という。）を表紙に記載し、参加資格申請書に使用した印鑑を押すこと。（これを「正本」という。）
- (4) 商号等を記載せず、印鑑を押さない提案書（これを「副本」という。）を 6 部作成すること。副本には、商号等及びこれらを類推できる表現を入れないこと。

### 4 記載要領

『県民と児島湖をつなぐ拠点づくりに向けた調査研究事業委託仕様書』を参照して記載してください。